



議会だより

茨城国体まで1年2か月～諏訪小クライング教室

特集

議会って、
なめいっ

P2



傍聴者の声……**郷菜穂**

議会映像配信の



お知らせ



生中継・録画中継で
本会議を傍聴出来ます。

今回は、一般質問
13人だよ。色々な
質問が出てるね。



銚田市マスコットキャラクター ほこまる

第2回定例会からピックアップ… P3
ここが聞きたい!!

一般質問…………… P6～13

請願審査…………… P14



議会ってなあに？

市民の為に税金が正しく使われているが、チェックする組織です！



一般質問などで、市長に質問したり、改善策を提案します。



議員は毎年3、6、9、12月の4回開かれる会議（定例会）に向けて各委員会や議員個人で、市の問題やこれからについて、調査・検討をしています。

銚田市議会は20名で構成し、その中から一人議長（采配役）を選びます。

残り19人の議員で、市長がやりたい仕事（議案）に各議員が、質問をして、掘り下げ討論し、「賛成、反対」を多数決で決めます。

新盆等のご挨拶を自粛しております。

公職にあるものは、公職選挙法により選挙区内の住民にお金や物を送ったりすることが禁止されています。

市民の皆様にはご理解をお願いします。





気になる議案をピックアップ!!

銚田市職員の公益法人等への職員の派遣等に関する条例の一部改正について

【提案趣旨】 一般社団法人アントラズホームタウンDMOに職員を派遣できるよう条例の改正を求めるもの

【審議結果】 否決（賛成少数）

主な質疑・発言

問 鹿行 5 市の中で銚田市だけが職員を派遣するメリットは。

答 アントラズ DMO において、銚田の魅力を生かした観光旅行の商品開発ができる。

問 将来自立するために収益事業等を行う民間団体への職員派遣には理解しかねるが。

答 今年度は事業の核となる商品開発を行うため、職員を派遣することで銚田市の商品を多く開発する趣旨なのでご理解いただきたい。

問 2 月には職員派遣を決定していたのに、3 月議会で改正案が提出されなかった理由は。

答 アントラズ DMO と商工観光課、人事担当の総務課の連携がとれていなかった。

発言 3 月に開催された全員協議会では、職員派遣に関して全く説明がなかったが、DMO には既に 4 月から出張扱いで職員が派遣されており、あとになってから条例改正案を提出してくる。

あまりにも議会軽視ではないか。

● 反対討論（小沼 勝 議員）

アントラズホームタウン DMO はアントラズを中心としたもので、銚田市が職員を派遣するメリットに乏しく、また民間の旅行業への派遣に関する説明が不足している現状では賛成できない。

● 賛成討論（井川 倫士 議員）

銚田市には農業や海、湖などの魅力的な観光資源があるが、活かしきれておらず、本市の観光は立ち遅れている。職員を派遣することにより、日本一の農業やスポーツなどの地域資源を活用した観光振興につなげられる。



Destination Management Organization の略で、地域の観光事業を行う組織。観光事業を観光事業者だけで行うのではなく、第 1 次産業から第 3 次産業まで、住民も行政もあらゆる地域の組織が一体となって観光客をもてなす仕組みを地域全体で作ろうとすること。そしてこれらをまとめる組織。



平成30年第2回定例会の主な日程

- 6月8日(金) 本会議
 - ・開会
 - ・市長提出議案の説明
- 6月12日(火) 本会議
 - ・一般質問
- 6月13日(水) 本会議
 - ・一般質問
- 6月14日(木) 本会議
 - ・一般質問
- 6月18日(月) 総務企画常任委員会
- 6月19日(火) 経済建設常任委員会
- 6月20日(水) 厚生文教常任委員会
- 6月22日(金) 本会議
 - ・市長提出議案の質疑・討論・採決
 - ・請願第30-1号
 - ・請願第30-2号委 員長報告・質疑・討論・採決
 - ・議案第2号提案 説明・質疑・討論・採決
 - ・閉会

平成30年第2回定例会の概要

平成30年第2回定例会は、6月8日から6月22日までの15日間の会期で開かれました。

議案は、市長から医療福祉費支給に関する条例の一部改正などの条例案や一般会計等の補正予算案、教育長の任命など11件が提出され、議員からは、鉦田保健所廃止に反対する意見書の提出に関する議案が提出されました。

一般質問は、13人の議員から通告があり、中学生の海外派遣や文化施設の建設に関する意識調査の延期などについて質問しました。

常任委員会では、総務企画及び経済建設常任委員会です管事務調査が、厚生文教常任委員会です管事務調査及び所管事務調査が行われました。

今定例会では、鉦田市職員の公益法人等への職員の派遣等に関する条例の一部改正案が否決され、その他の議案は可決されました。請願は、カムリカイツブリの天然記念物指定を求める請願が不採択となり、監的壕の史跡指定を求める請願が趣旨採択となりました。

平成30年第2回定例会 本会議 6月22日

議案第7号

平成30年度鉦田市一般会計補正予算(第1号)

主な質疑

問 (倉川陽好議員) 第二保育所は、震災時に1億数千万円をかけ施設等の改修をしているが、修繕の具体的な内容は。

答 (健康福祉部長) 修繕をする施設は、昭和56年に整備されたプレハブ倉庫。震災時には修繕の対象にならなかったもので、倉庫の老朽化に加え、4月の強風により屋根の修繕が必要となったもの。

問 (石津武吉議員) 保健衛生費及び農業振興費で、国への派遣職員の時間外手当が計上されているが、派遣先と時間外の積算内容は。

答 (総務部長) 派遣先は、環境省及び農林水産省の本所で、月80時間で積算している。

提言 (石津武吉議員) 月80時間は過労死ラインで、国はブラック企業ではないか。派遣職員の労働実態をしっかりと調査をしていく必要がある。



問 (高野衛議員) 産地パワーアップ事業で申請されたパイプハウスの面積は。

答 (産業経済部長) 間口5.4mのパイプハウス111棟で総面積が41,318㎡。



各議員の賛否が分かれた議案等

○：議案等に対して賛成 ●：議案等に対して反対 議：議長 退：退席 欠：欠席 除：除斥

会議名	議案等	議員名																討 論		採決結果				
		高埜 栄治	井川 倫士	渡辺 拓哉	亀山 彰	二重 茂兵衛	郡 功	小沼 勝	根 眞	水上 美智子	入江 晃	岩間 勝栄	井川 茂樹	米川 宗司	友部 政徳	山口 徳	田口 清一	堀田 正衛	石津 武吉		高野 衛	倉川 陽好	※議案等について 賛成	反対
第2回定例会	第2号	専決処分の承認について 銚田市国民健康保険 税条例の一部を改正 する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	●	○	倉川	高野	承認
	第3号	銚田市職員の公益法人等への職員の派遣等に関する条例の一部改正について	○	○	●	●	○	●	○	○	●	●	議	●	●	○	●	●	●	○	井川(倫)	小沼	否決	
	第11号	銚田市教育委員会教育長の任命について	無記名投票 【賛成：11票 反対：8票／投票総数：19票】 ※議長は投票に加わりません																-	-	同意			
	請願 第30-2号	監的壕の史跡指定を求める請願書	○	○	○	●	●	○	○	○	○	○	○	●	議	○	欠	○	●	●	○	○	-	石津

全会一致で可決された議案等

会議名	議 案 等	
第2回定例会	第1号	専決処分の承認について 銚田市税条例の一部を改正する条例
	第4号	銚田市税条例の一部改正について
	第5号	銚田市医療福祉費支給に関する条例の一部改正について
	第6号	銚田市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について
	第7号	平成30年度銚田市一般会計補正予算(第1号)
	第8号	平成30年度銚田市介護保険特別会計補正予算(第1号)
	第9号	平成30年度銚田市農業集落排水事業特別会計補正予算(第1号)
	第10号	平成30年度銚田市公共下水道事業特別会計補正予算(第1号)
	議議案 第2号	銚田保健所の廃止に反対する意見書

全会一致で不採択とされた議案等

会議名	議 案 等	
定例会 第2回	請願 第30-1号	カムリカイツブリの天然記念物指定を求める請願書



第2回定例会通告項目

議員名	質問事項
倉川 陽好	1. 国民年金の加入状況について 2. 中学生の海外研修について 3. ホストタウン計画について 4. コミュニティ施設について 5. 市の公共施設の利用状況について 6. 市長のトップセールスについて
小沼 勝	1. 銚田市ブランドアップ強化について 2. 鹿行 DMO 派遣事業について 3. 市民意識調査（アンケート）凍結について
渡辺 拓哉	1. (仮) 市民交流館について 2. うまかっぺフェスタについて 3. 市民の声をどのように聞いているか？について
二重作茂兵衛	1. セクハラ・パワハラについて 2. 大竹海岸の整備について 3. 企業誘致について 4. 飯名地区の説明会について 5. 職員の異動について
米川 宗司	1. 人事について 2. 機構改革について 3. 道路について
石津 武吉	1. 異例の降格人事について 2. 新総務部長の抜擢について 3. 議会の議決の重さについて 4. いじめの根本原因について
井川 倫士	1. 市民サービスの利便性向上に向けて県内自治体と比較した本市の状況について 2. 将来にわたる福祉予算の見通しについて
高野 衛	1. 核兵器廃絶運動の推進について 2. 文化施設に関する市民意識調査について 3. 上山・西部工業団地内の産廃施設（PCB）進出計画について 4. 新耐震計画の作成内容について 5. 小学校廃校校舎の活用について 6. 公共施設に太陽光発電施設の設置とLED化について

議員名	質問事項
水上美智子	1. 学校での AED の普及と危機管理体制について 2. 子どもたちの安全対策強化について 3. 防災士の取り組みについて 4. 人口減少対策について 5. 在宅での高齢者支援について 6. ミズノオープン戦とサーフィン大会について
郡司 功	1. まち・ひと・しごと人口ビジョン・総合戦略について 2. ふるさと納税について
亀山 彰	1. 外国人児童、生徒について 2. 幼児保育について 3. 世界湖沼会議について 4. 議決について 5. 銚田市の課題について
入江 晃	1. 文化施設に関する市民意識調査の延期について 2. 市民交流館建設の白紙撤回について 3. うまかっぺの開催について 4. 農業振興に対する市の対応について 5. 銚田市の公共交通について
高埜 栄治	1. 少子化時代の社会ならびに国政の変革に対応できる幼保一元化について 2. 東関東自動車道水戸線の全線開通に合わせた休憩施設の設置と周辺連絡道等の整備計画と地域振興について 3. 日本の食を担う銚田市農業の持続的発展を適えるための基礎労働力の確保等について

一般質問とは？

議員が市政全般の現状や方針などを問うものです。
ここでは、一般質問を要約して報告します。



ホームページで

一般質問の会議録が見られます

- ①銚田市のホームページへアクセスする。
アドレス <http://www.city.hokota.lg.jp>
- ②市ガイド内の「銚田市議会」をクリックする。
- ③会議録をクリックする。



また、各議員の QR コードを読み込むことで、その議員の一般質問の録画を再生できます。

銚田市役所ホームページ

検索





小沼 勝 議員

アントラーズホームタウンDMOへの職員派遣の経緯は



問 鹿行DMO事業について、職員派遣の決定時期と、平成30年3月定例会に派遣条例の改正が提案されなかった経緯は。また、担当職員の出張を含め、今後の銚田市の関わり方と、一般財団法人に職員を派遣した場合の給与の負担について伺う。

答 【総務部長】昨年12月に設立準備委員会委員長から、市長に職員派遣について相談があり、協議の場が持たれた。その後、本市としても、DMOを起爆剤として観光振興を図りたいという思いがあり、職員を派出または派遣の方法で送ることとし、本年2月の第1回DMO理事会で報告された。3月に市人事担当とDMO側で、研修出向とするか、派遣法に基づく派遣とするか協議し、6月議会に派遣条例の改正を提案、7月から派遣したいということまで今回に至った。3月議会への上程は可能であったと思うが、協議が3月になっ

たことにより、今定例会での上程となった。派遣職員の給与については、派遣条例の改正により、通勤手当や勤勉手当、共済費等の負担を派遣先に求めることができる。

再質問 4年間で地方創生交付金2,000万円に加え、出資金として200万円を投資することになっている。事業自体は素晴らしいものと理解しているが、なぜ銚田市から職員を派遣するのか。

答 【市長】我が銚田市の自然環境、鹿島灘、東唯一の汽水湖酒沼、そして北浦があり、DMOの官民一体となって資源を生かし、交流人口の拡大、そして経済効果をもたらすという部分で、先頭に立っていきたいという思いがある。

提言 出資金等に反対はない。派遣に対してどのようなメリットがあるのか。いずれにしても負担が偏りすぎていると懸念している。



倉川 陽好 議員

コミュニティ施設の整備に対する支援は



問 合併前の大洋地区では、小学校用地にコミュニティ施設が建てられ、地域の集会施設として活用されてきた。銚田地区の旧町内には集会施設が少なく、町内の飲食店を利用して行っている経緯もあるようだ。地区集会施設に対し現在も補助金制度があるならば、小学校跡地の利用等も含め活用すべきと思うが、見解を伺う。

答 【総務部長】コミュニティ施設については、自治総合センターのコミュニティ助成事業を活用して整備してきた。この助成制度は現在もあり、補助率5分の3で1,500万円が補助上限となっている。この他に、市の単独事業として地区集会所整備事業補助金があり、地区の区民数に応じて限度額で400万円から1,500万円までの補助となっている。銚田地区の集会所については様々な要望があり、ぜひ建てたいという地区には、助成制

度等を紹介するなど、極力、地区の負担を少なくするような形で支援していきたい。市街地区には少人数区も多く、2〜3地区合同で利用できるような施設の整備など、小学校跡地の借地等の問題も踏まえて検討していきたい。

再質問 白鳥西小学校のセンターでは、健康づくり体操や、ふるさとまつり、台風などの災害時の避難場所などとして大いに活用されている。市の土地

があれば住民の皆さんに貸し出すくらい温かい心構えをもって、震災からなかなか復旧しない銚田市の再生に向けて、市長から答弁をいただきたい。

答 【市長】区長さん方に聞くと、本当に集まる場所がない、ましてや、市民の皆さんも集まるところがないということがあるので、いろいろな方のご意見を聞きながら前向きに進めていきたいと思っています。



二重作 茂兵衛 議員

銚田市の観光資源「大竹海岸」の整備を




渡辺 拓哉 議員

銚田市に野外ステージを




問 市政運営の基本方針の一つ、「誇れるまちの創造」で、地の利を生かし、鹿島灘を利用したサーフィン大会や各種イベント等の誘致を図るとある。本市の観光資源である銚田海水浴場がある大竹海岸の整備について伺う。

東関道銚田インターチェンジが開通し、夏場の海水浴客も期待できると思うが、大竹海岸は売店や休憩所、トイレ等がきれいに整備されていないのが現状

問 これからの文化施設として、音楽ホールについて何か考えていることはあるか。音楽ホール建設には時間がかかるため、先に野外ステージを作ってはどうか。土地の購入や近隣住民の理解など問題もあるが、検討委員会を作って進めていただきたい。例えば、宇都宮のオリオンスクエアの野外ステージの建設費は2億1千万円程で、交流館を白紙にして無駄にした

答 集客が伸び悩む一つの理由と考えるので、整備に取り組むのはいかがか。

【産業経済部長】 市が所有し管理する大竹海岸駐車場については、平成21年度に整備して以降、トイレを含め老朽箇所の修繕を行っている。現段階で大竹海岸駐車場の新たな整備計画はないが、今後必要に応じ検討していく。併せて、交流人口増加につながるようなイベントを積極的に誘致し、今後も大竹海岸を

金額に比べて安い金額で出来ると思うがどうか。



再質問 先日、とつぷさサーフィン大会を大々的に実施し、新聞でも大きく報道された。これとセットで大竹海岸でもサーフィン大会を開催していただきたい。駐車場から浜が近いという利点もあるため、駐車場を無料にしたり、トイレの改修をするなど整備していただきたい。

【市長】 とつぷさんて下の海岸が、波

答 【市長】 例として出されているオリオンスクエアでは、中心街地の活性化や賑わい創出の拠点施設として市内中心部に建設され、各種イベントに利用されている。この他にも、千葉市美浜区の野外ステージでは、様々なイベントが開催され、市内外の多くの人でにぎわっている。このことから、野外ステージは、市民などが交流を図るイベントを開催する

が良いとの評判が広がっており、交流人口を拡大するためにサーフィン大会を誘致し、「波乗り銚田メロンカップ」と題して実施した。銚田市は、東に鹿島灘、北に汽水湖の溜沼、南に北浦と、このような自然豊かな場所は、日本でも銚田以外にないと自負している。大竹海岸でのイベントを実施してみたいといった意見もあり、多くの方に銚田市を知っていただけるよう考えていく。

要望 若い世代にも、高齢者世代にも文化施設は必要なのでお願いしたい。






石津 武吉 議員

異例の人事を行った市長の考えを問う



問 4月の定期異動の発令により、異例の降格人事があったと感じる。部長から参事職や会計管理者、課長から館長や所長と、これまで、特別の事情がある場合を除き、このような人事は行われていない。内部組織の問題だが、このことを市長は簡単に考えてはならず、組織はやはり内部から崩れていく。このような異例の人事を行っていいのは、部下からの信頼は失われるし、また市民からも疑いの目をかけ

答 【市長】 今回の人事調査を実施したほか、公約である年功序列人事から適材適所人事への観点を踏まえ実施したもので、部長級職での異動、課長級職での異動であり、降格人事には当たらないと考える。

再質問 大変な認識不足から下がった例はほとんどなく、なぜ降格しななければいけないのか。これ

再質問 までの人事を壊してしまふことになる。市長は人事権があるから何をやってもいいということではない。職員の不利益になるようなことはやってはいけない。人事委員会がないから市長の自由だと、そう思っているのか。

答 【市長】 今回の人事については、そのような認識はない。職員を動かすのは、私のためではなく、5万市民のため。あなたのように無謀

提言 そのもの。不利益になる場合でも何をやっていいのか。人権もなければ、不利益になることもない、と、こういうことで通してしまふのか。

答 【市長】 私は制度的なもの、なものを踏まえて人事を行った。総合を鑑みた中での人事配置という認識で今回の人事発令を行った。

提言 このようなことでは組織は成り立ちません。



米川 宗司 議員

危機管理室の役割は



問 機構改革において、総務課防災係を危機管理室に昇格させたが、どのように変わったのか伺う。

答 【市長】 機構改革の一環として、今起きてもおかしくない災害に対し、防災・防犯対策の強化により、安全なまちづくりを目指し、地域防災機能の充実を図った。近年、自主防災組織の地域ごとの取り組みなど、より地域防災力の重要性が増しており、危機管理室に管理職を配置することにより、事案に

対し、これまで以上に迅速な対応をしてまいりたい。

再質問 危機管理室は、これまで以上に迅速な対応をするということだが、職員は増員されているのか。また業務内容はどう変わったのか伺う。

答 【総務部長】 職員1名を増員予定だったが、増員できず、昨年同様臨時職員で対応している。業務としては、より地域防災力の強化に努めるため、各地区での対応マニュアルの作成や、

地域で防災訓練等をモデル的に実施するなどしていきたい。

再質問 危機管理室と変更があったかと思うが、例えば、昨日の台風の影響で早々に学校の休校が決まった際、危機管理室では、気象関係などの情報収集や、発信を行ったのか伺う。

答 【総務部長】 災害対策については、従前にも増して情報収集等に努めてきた。昨日の台風についても、休校は教育委員会が決

定したが、いち早く危機管理室へ連絡が届き、市長へ報告する体制をとっている。

提言 教育委員会で決めて危機管理室に報告するのではなく、危機管理室を含めてどうするか協議しなければ、これまでと役目が何ら変わらない。これから、入梅の雨のシーズンになり、様々な災害が起こる可能性もある。市民の安全、また子どもたちの安心を構築するため、機能を十分に生かしていただきたい。





高野 衛 議員

市を挙げた核兵器廃絶運動の推進を



井川 倫士 議員

市民の利便性向上に向けた窓口開庁時間の改善を



問

本年度から、社会保険や雇用保険の手続きにまで、個人番号いわゆるマイナンバーが必要となり、基本的には通知カードがあれば手続きが可能だが、引越や婚姻などの場合、より早期の手続きが必要となっている。

そのような中で、本市を含め、県内わずか5市町村だけが、平日の窓口サービスの延長や土日開庁などを実施しておらず、改善の余地がある。市民の利便性向上に向け、平

答

【市民部長】これまでの開庁時間延長や、土日開庁を求める。

【市長】これまでこのままの交付率で、郵送での申請やマイナンバーカードを利用したコンビニでの証明書交付により対応してきたが、郵送による手間や、家族による代理申請が出来ないことなどにより、休日開庁について意見をいただいている。また、カードの交付率が8・9%と低く、コンビニ交付も平成29年度は257件と少ない件数で、これまでの対応で

再質問

【市長】検討はしているがまだ結論に至っていないという印象だが、利用頻度が高くなっているマイナンバーカードの変更は窓口での手続きが必要であったり、働いている方が住所変更手続きのために平日来庁しなければならなかったり、学校に通う子どもがカードを受給できないなどと

答

【市長】鹿行4市が様々な形で実施している状況で、隔週にするのか平日の延長にするか等々を含め検討に入るところ。何らかの形で前向きに進めたい。

問

広島と長崎への原爆投下から72年を経て、国連本部で、核兵器禁止条約が122カ国の圧倒的多数で採決され、核兵器は破滅的な結末をもたらす非人道的な兵器で、国連憲章や国際人権法などに反するものと断言している。この採択をどのように受け止め、評価しているか伺う。また、ヒバクシャ国際署名を、市のホームページに掲載するなどして、核兵器廃絶の運動を推進していただきたい。

答

【市長】国連本部に条約が採択されたことについては、恒久平和の実現に向けた取り組みとして評価している。本市においても、核兵器廃絶平和都市宣言により方向性を明示していると考えられる。しかしながら、ヒバクシャ国際署名運動については、市民運動で実施すべきものと考えている。

再質問

【市長】被爆者自らが提案し進めている署名は、世界から核兵器

をなくそうという趣旨で、本市の核兵器廃絶平和都市宣言と一致する内容。ヒバクシャ国際署名を、市のホームページなどを使って広める活動は、矛盾しないと考えている。

また、県内の市町村では、広島や長崎の平和祈念式典への、小学生や中学生の継続した派遣や、戦争資料の展示なども積極的に実施されている。このような次世代につながる活動を、本市でも独自の施策として進めて欲

答

【総務部長】ヒバクシャ国際署名については、首長署名ということで本市でも署名しているが、この運動については、市民運動で実施していくべきと考えている。

要望

こういった平和問題で消極的になる必要はないと思うので、ぜひ検討していただきたい。

※ヒロシマ・ナガサキの被爆者が訴える核兵器廃絶国際署名



郡 司 功 議員

ふるさと納税で人口減少対策を



問 県内のふるさと納税額が発表され、トップの境町が18億7,729万円で、銚田市は19億3,985万円だった。そこで、境町と銚田市の違いは何なのか伺う。

答

【産業経済部長】本市と境町の主な違いが2つあり、本市が「ふるさとチョイス」という民間のふるさと納税サイトを利用してののに対し、境町は独自のポータルサイトをもち、このサイトの運営を、ふるさと

納税推進室が専任で行っている。また、返礼品の数が、本市の109件に対し、519件と非常に多い件数となっている。本市としては、返礼品を市の魅力や特産品を全国にPRできるツールとして活用したいと考えており、今後も総務省の通知を順守し、他市町村のよりよい取り組み等を参考に進めて行きたい。

再質問

本市は自主財源が少なく、地方交付税に依存した財政運

営となっており、市の収入を増やすためには、ふるさと納税は即効力がある。寄付金であれば、地方交付税にも影響せず、財政が豊かになることで住民サービスも良くなる。ふるさと納税は市長のトップセールスが重要で、北海道の上士幌町では、ふるさと納税を財源に少子化対策などを充実したことにより人口が回復し、境町も14年ぶりに人口がプラスになったようだ。人口ビジョ

ンも含めてふるさと納税を推進すれば人口も回復していくと思うが市長はどう思うか。

答

【市長】いろいろな部分で魅力ある市にして、人口増加を図るため、官民一体となって取り組んでいきたい。

提言

市長直属の機関を作ってやらなく、今の商工観光課だけではなかなかむずかしいと思うので、特別な組織をつくって推進していただきたい。

水上 美智子 議員

防災士養成の取り組みを



問 いばらき防災大学への本市の防災担当者の受講状況を伺う。また、受講者は、居住地の防災担当課に受講申し込みを提出することになっているが、何名が受講されたか伺う。

答

【総務部長】いばらき防災大学への防災担当者の受講については、平成29年度の後期講座に4名が受講し、本年度の後期講座に2名が受講予定となっている。また、本市では一般の方からの

受講申し込みはなかった。市のホームページでは、講座のお知らせを確認できない。防災大学は、一般の方も受講できるので、市のホームページを活用し周知していただきたい。本市の防災組織のリーダーとして、市の職員が防災士の資格を取っているということは大変重要なことと考えている。今年度も含め受講した6名の職員には女性も含まれているのか伺う。

再質問

受講申し込みはなかった。市のホームページでは、講座のお知らせを確認できない。防災大学は、一般の方も受講できるので、市のホームページを活用し周知していただきたい。本市の防災組織のリーダーとして、市の職員が防災士の資格を取っていることは大変重要なことと考えている。今年度も含め受講した6名の職員には女性も含まれているのか伺う。

答

【総務部長】危機管理室の職員は全員男性のため、今のところすべて男性職員が受講している。防災大学は、自主防災組織はどうあるべきかや、防災対策はどのようなにすべきかといった基本的な内容の講座であるため、地区の自主防災組織のリーダーのような方に聞いていただくのが一番だと思っている。そういう意味でも、ホームページでのPRに加え、区長会や消防団などにも

周知していききたい。また、本年度より資格取得費用の助成制度を設けているので、併せてPRし、参加を募って行きたい。

要望

助成制度も設けられるということなので、女性も受講していただけるよう進めていただきたい。市の職員や市民の中のリーダーが防災士の資格を取って、いざというときに市民を守るという意味でも、この事業をしっかり取り組んでいただきたい。





入江 晃 議員

小規模農家に市独自の支援を



亀山 彰 議員

議決の重みをどう考えているのか



問

市長は、発言の一貫性がなく、議会で採択した事件を執行していない。文化施設に対する市民意識調査の凍結理由について伺う。

答

【市長】市民意識調査については、飯名地区の市有地には文化施設を建設しないことを前提に、市民の文化施設に対する考えを問うため、平成30年度の予算に計上した。しかし、市民交流館建設予定地であった飯名地区での説明会で、「この土地を

再質問

放置せず、早急に有効活用を」などの意見をいただきたい。そのため、飯名地区市有地の利活用を最優先事項として取り組み、一定程度の目的が立つまでは、意識調査は凍結すべきとの判断に至った。議決の重みは十分に理解しており、その方針を転換したことには責任を感じている。

再質問

飯名地区での説明会では、市民交流館を造って欲しいとの意見はあったが、代替の施設を造って欲しいという

答

意見はなかったと聞いている。アンケート結果で文化施設が必要となった場合に、飯名地区に造ると勘違いされ、混乱するから凍結するということが。

再質問

【市長】市民交流館は白紙撤回と選挙公約でうたって当選し、信任を得ている。私の本意とするアンケート調査は、先を見据えて、文化施設に対する市民の意識を確認するため、判断材料ということ。

再質問

これまでも文化施設を否定して

問

基幹産業が農業の我が銚田市は、全国第2位の産出額を誇り、トップを狙えるまでに成長しているが、年々環境も変化している。近年、国などの助成がポイント制となり、小規模農家がほとんど対象にならなくなっているため、市独自の支援を考えてもよいと思うが考えは。

答

【産業経済部長】現在、補助事業は、経営面積の拡大や法人化、担い手であることなどを

再質問

要件としてポイントを積み上げていくシステムとなっており、比較的規模が大きい農家や、今後拡大を進めていくような農家が対象となっている。ポイント数のハードルが高い補助事業は、意欲ある農業者であっても補助の対象とならない場合もあり、市としても、意欲ある農業者が安心して農業を続けていくことができれば、万全の対策を講じて取り組んでいきたい。ハード面の整備も今

再質問

後の検討課題としたい。国は大規模農家を支援する政策に走っているように感じる。銚田市でも農家が法人化するなど大きな成果を上げており、やむを得ないとは思いますが、家族経営の農家などは、これまであった補助や助成制度が今はほとんど対象にならない。農機具等も非常に高くなってきており、家族経営の農家がこのまま続けていくことが困難になってきている。国や

答

【産業経済部長】意欲ある農家が安定して農業を続けていけるよう、市としてもそれを応援するのが使命。予算に限りがあるが、できる限り応援をしていけるよう慎重に検討していく。

答

【市長】意識調査凍結は、飯名地区市有地に造るアンケートだと混同されるため。また、公約どおり、飯名地区の市有地には文化施設は造りません。



主な議会の動静

5月

- 7日 TX茨城空港延伸議会期成同盟会設立総会
- 15日 議会運営委員会
- 17日 鹿行政経懇話会5月例会
- 18日 経済建設常任委員会
- 21日 大洗鹿島線を育てる沿線市町会議総会
- 25日 全員協議会
- 30日 全国市議会議長会定期総会

6月

- 1日 議会運営委員会
- 8日～22日 平成30年第2回定例会
- 8日 全員協議会
- 13日 議会運営委員会
- 14日 議会運営委員会
- 18日 総務企画常任委員会
- 19日 経済建設常任委員会
- 19日 茨城空港利用促進等協議会総会
- 20日 厚生文教常任委員会
- 22日 全員協議会／議会運営委員会／議会広報編集委員会
- 25日 ラムサール登録湿地市町議長会役員会・総会

7月

- 3日 在日米軍再編に係る訓練移転先6基地関係市町村連絡協議会総会
- 4日 国道354号線整備促進協議会総会
- 9日 議会広報編集委員会
- 9日 霞ヶ浦北浦治水水利水促進同盟会総会／東関東自動車道水戸線潮来～鉾田間建設促進期成同盟会総会
- 12日～13日 茨城県市議会議長会視察研修会(福島県郡山市)
- 16日～18日 総務企画常任委員会行政視察(熊本県山鹿市・荒尾市・熊本市)
- 20日 議会広報編集委員会
- 24日 全員協議会
- 27日 茨城県東市議会議長会
- 30日 経済建設常任委員会



高 埜 栄 治 議員

保育の平準化に向けた本市の取り組みは



問 本市の出生数は、昨年度50人減という状況に陥り、少子化が進んでいる。公立幼稚園の本年度の就園率も大きく低下している。国の推進する認定こども園への移行も含め、来年度計画されている幼保無償化を視野に入れた協議会等の設置が必要と思われる。また、民間事業所を活かすことを考慮すれば、保育の質の向上と平準化が求められる。子どもも最善の利益が図られるために、厚生労働省の改正

答 保育指針に基づいた保育内容等の具現化に向け、市内保育所に対し、どのように働きかけるのか伺う。
【健康福祉部長】市内の各保育園では、保育士の資質向上を図るため、潮来市、行方市内の保育園と構成する協議会や、県主催の研修会を通じて、知識や技術の習得、維持、向上に努められている。また、本市では、保育支援者を配置するなど、保育士の働きやすい環境整備に努めており、今後も、

指導体制の強化等により、保育の平準化を図りたい。
再質問 私立を含め、実際の現場を知る主任クラスの研修会や、訪問型の研修等が実施されるとよいのではないか。また、本市では、小学校との幼保連携の学習会や家庭教育の充実が図られているところだが、保育の平準化をさらに進めていただきたい。
【健康福祉部長】連携強化は大変重要であり、平準化に向け研修

等強化してまいりたい。
再質問 国では、人材確保のために、技能経験に応じた処遇改善加算を実施しているが、保育士の確保及び保育の質の向上を図るため、自治体独自に手当等の支援を実施している先進事例もある。本市でも独自に手当支給などの制度を設ける考えはあるか伺う。
【健康福祉部長】本市の財政状況を踏まえ、慎重に検討してまいりたい。



カンムリカイツブリの天然記念物指定を求める請願書

審議結果：不採択

【請願内容】

カンムリカイツブリを銚田市の財産として保護し、銚田市の貴重な資源として今後の発展・振興に寄与できる環境を整えることは重要なことであることとして、次のことを求めた請願です。

1. 北浦北部で繁殖するカンムリカイツブリと営巣する地域を銚田市の天然記念物に指定すること
2. カンムリカイツブリの保護のために適切な措置を講じること

【審査内容】

本請願は、厚生文教常任委員会に付託され、現況や資料の調査など計3回の審査が行われました。審査では、貴重な野鳥を保護したいという請願趣旨に賛同できるとの意見も出ましたが、利害関係者との合意形成ができていない現段階では採択すべきでないとの意見が多数を占め、委員会では賛成少数で不採択となりました。

監的壕の史跡指定を求める請願書

審議結果：趣旨採択[※]

【請願内容】

1. 吾妻原に残る「監的壕」を銚田市の史跡に指定すること
2. 監的壕に隣接する用地を確保し、駐車場などの施設を整備して市民が歴史を学ぶ場を用意すること
3. 監的壕の保存のために必要な措置を講じること

【審査内容】

本請願は、厚生文教常任委員会に付託され、現地調査など計3回の審査が行われました。審査では、監的壕が移設されていることから史跡指定はできないが、請願趣旨には賛同でき、市民の平和教育のためにも案内板を設置するなど保護活用を進めていく必要があるなどの意見があり、委員会では全会一致で趣旨採択となりました。

※ 趣旨採択とは、採択はできないが、請願の趣旨には賛同できるとした議決

監的壕ってなに？

監的壕とは、監的所ともいい射撃や砲撃の着弾点や命中率を確認するために造られた軍事施設です。銚田市では大洋水道事務所近くに現存しています。



(旧銚田陸軍飛行学校で使用した監的壕)



茨城県知事に意見書を提出しました

鉾田保健所廃止に反対する意見書

議決結果：可決（全会一致）

茨城県は、保健所の再編計画として、現在ある12の保健所を9か所に集約し、潮来保健所に鉾田保健所を統合しようとしています。鉾田市議会では、鉾田保健所存続のため「鉾田保健所廃止に反対する意見書」を茨城県知事あてに提出しました。

【意見書内容（一部抜粋）】

人口減少が進む鹿行北部地域の活力の低下及び住民や業者の各種の相談・申請手続きに係る影響のほか、感染症発生時等の迅速な対応が、懸念されるところである。また、潮来保健所に統合されると、移動には、精神的、労力的な多大な負担を与えることは明白である。以上のことから、下記の事項を強く求める。

- ・ 鉾田保健所を現状のまま存続させ、住民サービスを維持し、災害時等への対応に十分配慮すること。

市民の健康を守る保健所

感染症対策や母子保健、食品衛生に関することなど多岐にわたる業務を行っています。

高校
3年生が

議会を傍聴しました！



平成28年6月から選挙権年齢が18歳に引き下げられ、高校3年生は、18歳の誕生日を迎えると有権者となります。

今定例会を鉾田第二高等学校の3年生が傍聴し、その感想が届いたので紹介します。

☺ ニュースでしか見たことのなかった議会を高校生で傍聴できたのはとても貴重な経験になった。今回、議会を傍聴し政治について興味をもった。選挙権が18歳になったので、自分も市民の一人として選挙に参加しようと思った。

☺ 鉾田の現状をふまえ、これからの政治方針について真剣に討論している様子を聞く機会を得ることができてよかった。また、これらの議論があるおかげで私たちが安心して暮らしていることが分かった。意見をもって生活していきたいと思った。また傍聴してみたい。

☺ 議員さん一人一人が自分の考えをきちんと持っていて、市についてよく考えてくださっていると感じました。私たちも18歳になるので地域についてよく考え、意見をだし、選挙に積極的に参加しようと思いました。



平成30年第3回(9月)定例会の予定

日	月	火	水	木	金	土
8/26	27	28	29	30	31	9/1
2	3	4 本会議 (開会)	5	6 一般質問	7 一般質問	8
9	10 一般質問	11	12 本会議	13 本会議	14	15
16	17	18 決算特別 委員会	19 決算特別 委員会	20 決算特別 委員会	21 常任 委員会	22
23 30	24	25 常任 委員会	26 常任 委員会	27	28 本会議 (閉会)	29

※日程は変更になる場合があります。

平成30年第2回(6月)定例会の
延傍聴者数 **177名**



「日頃の成果を発揮！
～高齢者いきいきスポーツ大会～」

傍聴者の声



鉾田市青柳
小島 敏

平成30年第2回定例会を傍聴いたしました。初めての傍聴ですが、各議員の多種多様な質問に驚きました。

さて、「平成29年度市政運営にかかわる市民満足度調査」においては、交通の不便、福祉・医療の充実、まちの活気、生活基盤整備など、市民生活に密着に関連した問題に関心が集まっております。各議員の得意分野を生かし、一つでも多くの問題を解決していただくことを望んでおります。

議会は市民の代表として市政をチェックする機能を持っております。鉾田市の未来を見据え、活発な議論を期待しております。

編集後記

6月29日付茨城新聞に「境町、ハワイ友好に力」とあった。県西地区の境町がハワイで「境町ウィーク」と銘打って、花火大会や町民によるフラダンス披露、特産のさし茶の試飲や煎餅の試食を実施したとあり、町民113名もが参加していた。将来は友好交流都市協定を目指すとのことである。都市協定が締結されれば、町長は子どもの語学留学や経済交流を促進したいとも書いてあった。イベントの財源はふるさと納税の寄付金の一部を充てているといわれている。街の活性化にはやはり財源が絶対必要。とりあえず、ふるさと納税寄付額県内一位を目指して「頑張れ鉾田!!」

ちなみに、境町はふるさと納税額18億円、鉾田市は4千万円。



(郡司 功 記)

編集委員

- 委員長 渡辺 拓哉
- 副委員長 小沼 勝
- 委員 石津 武吉 郡司 功
- 入江 晃 井川 倫士

議会を傍聴してみませんか！

次回の定例会は

9月4日(火)～

開会は午前10時です

議会は、どなたでも傍聴できます。
事前の予約は不要ですので、市役所3階議会事務局にお越しいただき、傍聴の受付をしてください。

